

バイオ燃料（バイオエタノール）実証実施地区

H20：秋田県ソフトセルローズ利活用モデル地区 ((社)秋田県農業公社、カワサキプラントシステムズ㈱)

設置場所：秋田県潟上市
（昭和工業団地内）
施設能力：22.5キロリットル/年
原 料：稲わら、籾殻
（秋田県南秋田郡大潟村）

H19：全国農業協同組合連合会 （JA全農）

設置場所：新潟県新潟市
（コープケミカル新潟工場内）
施設能力：0.1万キロリットル/年
原 料：非食用米



H20：兵庫県ソフトセルローズ利活用プロジェクト （三菱重工業㈱、(財)ひょうご環境創造協会）

設置場所：兵庫県明石市
（三菱重工業㈱神戸造船所内）
施設能力：800リットル/年
原 料：稲わら、麦わら
（兵庫県加西市、稲美町ほか）

H20：北海道ソフトセルローズ利活用プロジェクト （大成建設㈱、サッポロビール㈱）

設置場所：北海道恵庭市
（サッポロビール北海道工場内）
施設能力：1,040リットル/年
原 料：稲わら、麦わら
（北海道南幌町及び長沼町）

H19：北海道バイオエタノール株式会社 （ホクレン、JA道中央会 等）

設置場所：北海道上川郡清水町
（ホクレン清水製糖工場内）
施設能力：1.5万キロリットル/年
原 料：余剰てん菜、規格外小麦



H19：オエノンホールディングス株式会社

設置場所：北海道苫小牧市
（合同酒精(株)苫小牧工場）
施設能力：1.5万キロリットル/年
原 料：非食用米

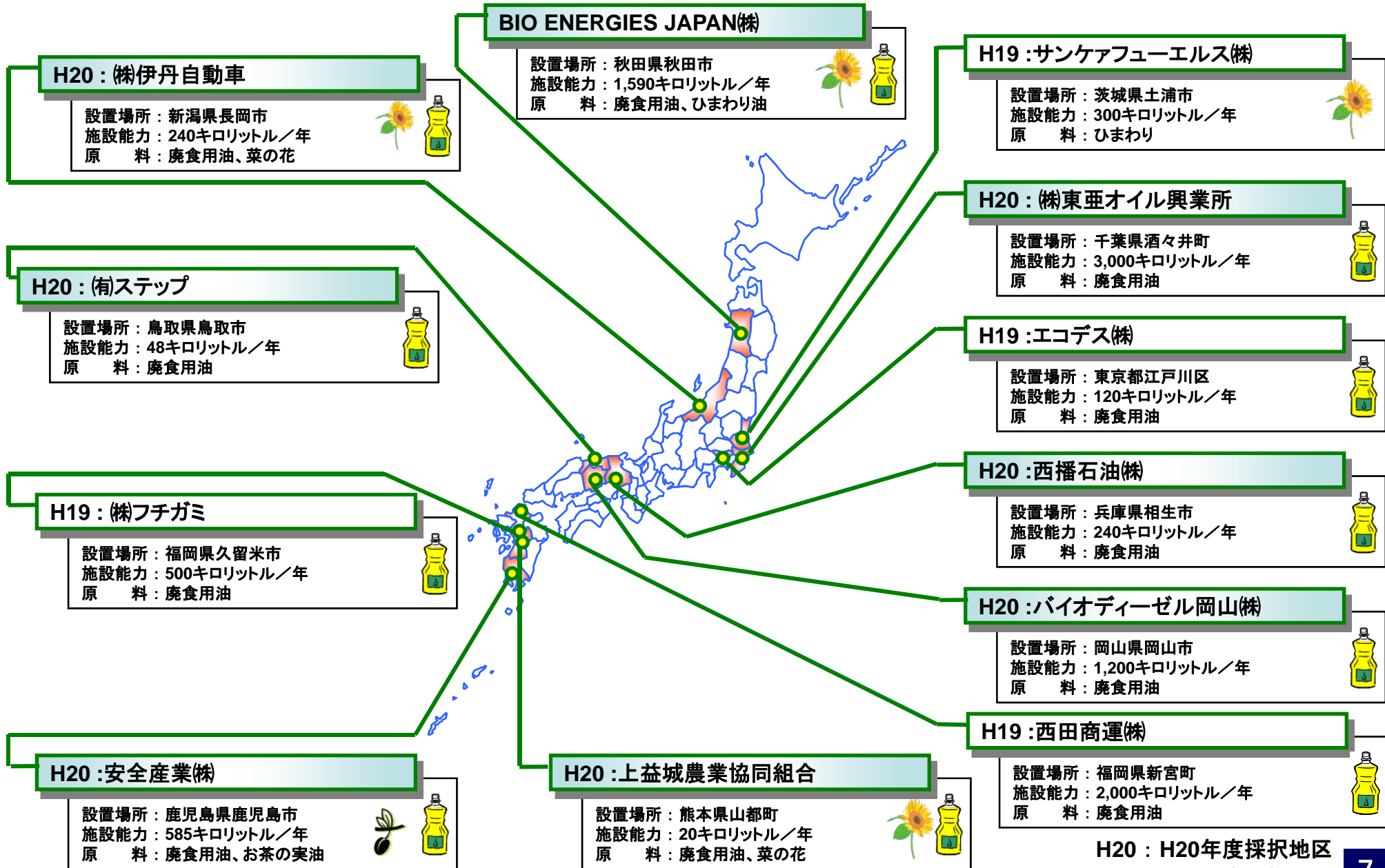


ソフトセルローズモデル地区(3地区)



バイオ燃料地域利用モデル実証事業(バイオエタノール地区)(3地区)

バイオディーゼル燃料実証実施地区（平成19・20年度採択）



H20：H20年度採択地区

H19：H19年度採択地区

木質バイオマスの利活用促進

- 木質バイオマスの利用は、地球温暖化防止や低炭素社会の実現、地域の未利用資源を活用した産業の育成に資するものです。
- 先端技術等を活用しながら、化石燃料に代わるエネルギーや製品の原材料として木質バイオマスの新たな利活用及び安定供給に向けた総合的な対策を推進します。

未利用木質資源を安定供給するための
機材等の導入を支援

木質ペレットなどの燃料等を安定的に
供給するための製造設備の導入を支援

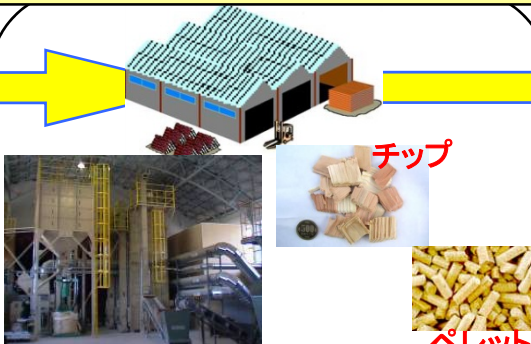
木質ペレットなどの利用を促進するため
ペレットボイラーやストーブの導入を支援



高性能林業機械 結束装置 など

効果: 資源の供給コスト低減

高性能林業機械の整備

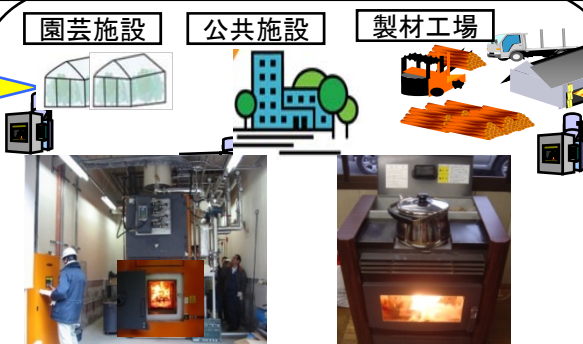


チップ
ペレット

燃料や製紙用チップなどの製造施設

効果: 高稼働率、製造コスト低減

木製チップ製造施設の整備



園芸施設 公共施設 製材工場

木くず焚きボイラー ペレット燃焼機器 など

効果: 石油からバイオマスへ転換

木くず焚きボイラーの整備

林地残材等の収集・運搬の効率化、チップ、ペレット等の供給施設の整備、ペレットストーブやボイラー等の利用施設の整備

- 未利用木質資源の利用促進により森林・林業・木材産業の振興・山村地域の活性化
- 農業園芸施設等でのバイオマス燃焼機器の導入により化石燃料への依存からの脱却。

化石燃料から木質バイオマス燃料への転換が進み
地球温暖化防止や低炭素社会の実現に大きく貢献